科目名	サブタイトル	担当教員	配置学年期	単位数
キャリア形成論	内定者・社会人から社会を知る	栗原　圭二	１年次後期	２

科目区分	基礎	キーワード	体験談、人事担当者、鉄道関連企業、交通・観光関連企業、一般企業

ディプロマポリシーとの対応	1.　時代や社会の要請に対応できる能力
カリキュラムポリシーとの対応	1.　一般教養および専門的（交通・観光関係）な知識と実践力とを総合的に身につける 4.　地域および社会の発展に貢献する倫理観と責任感を身につける
事前に受講するとよい科目	「キャリアデザイン」「自己表現法」
オフィスアワー	月曜日（15：00～17：00）木曜日（15：00～17：00）金曜日（15：00～17：00）
講義の目的	企業に内定した先輩たちが、どのような覚悟で就職活動に望み、どのように達成してきたのかを自分に置き換えて体感し、自分が就職活動するときには、何が必要なのかを学ぶことを目的とする講義です。より多くの先輩の話から企業の人事担当者が求めていることを知り、就職活動においてコミュニケーション力を活用できるようになる事を目的として講義を行います。
到達目標	就職活動は、自分自身のことを知り、どのような対策を立てるかで変わります。内定を獲得した先輩の講話を理解し、自分が志望する企業への就職活動のイメージを作り、エントリーシート作成のための材料を整理できるようにする。また、面接における基本的な立ち居振舞いができるようになる。
講義内容	就職活動に向けて、体験者(2 年生内定者・卒業生)・企業の人事担当者からの情報を受け、現状認識する講義です。先輩たちが、どのような覚悟で就職活動に望み、どのように達成してきたのかを自分に置き換えて体感します。鉄道関連企業をはじめとして、交通・観光関連企業、一般企業等に内定した 2 年生・働いている卒業生・企業の人事担当者等から体験談を聞き自分の就職活動に活用します。

講義スケジュール

	タイトル	内容
第１講	オリエンテーション	今年度の就職活動の状況、就職活動のポイント
第２講	サービス介助士概要説明	鉄道会社就職に関する資格について
第３講	職業キャリアを考える①	JR における体験談を通じて①
第４講	職業キャリアを考える②	関東大手私鉄における体験談を通じて①
第５講	職業キャリアを考える③	関東大手私鉄における体験談を通じて②
第６講	職業キャリアを考える④	関東大手私鉄における体験談を通じて③
第７講	職業キャリアを考える⑤	JR における体験談を通じて②
第８講	職業キャリアを考える⑥	鉄道会社以外の会社における体験談を通じて
第９講	職業キャリアを考える⑦	地方鉄道における体験談を通じて
第10講	職業キャリアを考える⑧	関東公営鉄道における体験談を通じて
第11講	仕事と人と組織を考える①	関東公営鉄道の事例を通じて
第12講	仕事と人と組織を考える②	関東大手私鉄の事例を通じて
第13講	仕事と人と組織を考える③	関東大手私鉄における人材確保①
第14講	仕事と人と組織を考える④	関東大手私鉄における人材確保②
第15講	まとめ	志望企業とその直前対策について各自考える

指導方法	講義形式の他、ワークシートへの記入等を通して演習を行います。資料は毎回、授業の開始時に配布します。
事前学習	授業前の事前学習として、次回の内容について就職活動において自分にとって何が知りたいかを自分なりに考えて授業に臨んでください。1 時間 30 分程度の学習時間が目安です。
事後学習	授業後の事後学習として、授業の内容を自分の就職活動にどう活用していくか・足りないことは何かを考えてください。課題・レポートを含めて 1 時間 30 分程度の学習時間が目安です。
成績評価方法	毎回の授業終了後、課題を提出してもらいます。その他に 3 回のレポートを提出してもらいます。毎回の課題と 3 回のレポートにより総合判定します。毎回の課題提出 60%（4%×15 回＝60%）、レポート提出 40%（13%、13%、14%）。
テキスト	なし
参考書籍	なし
実務家教員による授業	教員経歴
特記事項	卒業生・企業人事担当者・就職支援機関等の都合上、スケジュールが前後する場合があります。